

令和 5 年 1 2 月 1 2 日

予算決算委員会 概況説明

熊 本 市

今回提案しております補正予算（案）の概要につきましてご説明いたします。

まず、「予算決算委員会説明資料」の２ページをお願いいたします。

１ １月補正予算（案）の総括表でございます。

一般会計に加え、特別会計のうち国民健康保険会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計、農業集落排水事業会計、競輪事業会計、植木中央土地区画整理事業会計、奨学金貸付事業会計、企業会計のうち病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計及び交通事業会計の補正予算となっており、全会計の総額は、１３２億６，５３２万円となっております。

特別会計及び企業会計の各会計につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

特別会計の介護保険会計につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正に加え、介護保険制度の改正に伴うシステム改修に要する経費を計上しております。

企業会計の各会計につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正に加え、翌年度以降に支出を伴う債務負担行為を計上しております。

３ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）の目的別集計表でございます。

補正額の内訳でございますが、「国経済対策関連分」といたしまして、
112億2,971万円、「その他分」といたしまして、
16億9,551万円を計上しております。

それでは、「国経済対策関連分」の内訳につきまして、ご説明いたします。

民生費につきましては、住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の追加支給分に要する経費、68億8,750万円を計上しております。

農林水産業費につきましては、水田の畑地化に伴う土地改良区への協力金等の支援に要する経費として、1億2,521万円を計上しております。

商工費につきましては、LPガス価格高騰の影響を受けた世帯、事業者に対する支援に要する経費、9億1,000万円を計上しております。

土木費につきましては、防災・減災、国土強靱化等への対応に要する経費、33億700万円を計上しております。

次に、「その他分」の主な内訳につきまして、ご説明いたします。

議会費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の

補正を計上しております。

総務費につきましては、納税者の修正申告等に伴う過誤納金の還付に要する経費、1億円や戸籍法改正に伴う氏名の振り仮名法制化に係る関係システムの改修に要する経費、7,022万円のほか、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正などを計上しております。

民生費につきましては、障害者総合支援法の改正及び報酬改定等に伴うシステム改修に要する経費、3,800万円のほか、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正などを計上しております。

衛生費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正などを計上しております。

農林水産業費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正のほか、農業集落排水事業会計への繰出金21万円などを計上しております。

商工費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

土木費につきましては、上熊本駅東口前広場歩行者通路の屋根改修に要する経費、8,000万円のほか、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正などを計上しております。

消防費につきましては、西消防署移転候補地の測量業務委託に要

する経費、273万円のほか、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

教育費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

災害復旧費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正を計上しております。

4ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）の性質別集計表でございます。主な内訳をご説明いたします。

義務的経費のうち人件費につきましては、人事委員会勧告を踏まえた職員人件費の補正などがございます。

扶助費につきましては、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業（追加分）でございます。

投資的経費のうち普通建設事業費につきましては、防災・減災、国土強靱化等対応経費のほか、上熊本駅東口前広場歩行者通路改修事業などがございます。

物件費につきましては、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業（追加分）のほか、氏名の振り仮名法制化事業などがございます。

補助費等につきましては、L P ガス価格高騰対策緊急支援事業のほか、市税還付金などがございます。

5 ページをお願いいたします。

一般会計補正予算（案）の歳入集計表でございますが、内容につきましては、次のページでご説明いたします。

6 ページをお願いいたします。

第 5 5 款「国庫支出金」では、補正額 9 0 億 8, 7 8 0 万円を計上しております。

主な内訳につきましては、1 段目は電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業（追加分）外 1 事業に係る財源、2 段目は氏名の振り仮名法制化事業に係る財源、3 段目は障害者総合支援法事務経費に係る財源、4 段目、5 段目及び 6 段目は防災・減災、国土強靱化等対応経費に係る財源でございます。

第 6 0 款「県支出金」では、補正額 6 億 4, 6 3 6 万円を計上しております。

内訳につきましては、1 段目は L P ガス価格高騰対策緊急支援事業に係る財源、2 段目は畑地化促進事業に係る財源、3 段目は防災・減災、国土強靱化等対応経費に係る財源でございます。

第 8 0 款「繰越金」では、今回の補正予算に計上する一般財源とし

て、前年度の剰余金を計上するものであり、補正額 1 6 億 1 6 6 万円を計上しております。

第 9 0 款「市債」では、防災・減災、国土強靱化等対応経費等に係る財源として、補正額 1 5 億 8 , 7 0 0 万円を計上しております。

この他に、翌年度以降に支出を伴います経費につきまして、債務負担行為の補正を計上しておりますが、項目につきましては、各分科会の説明資料に記載しておりますので、ご確認いただければと存じます。

以上で説明を終わります。

よろしく願いいたします。